

2018年11月13日(火)

一般社団法人全国ノーリフティング推進協会 第5回全国大会



国指定文化財 大阪市中央公会堂



入口



3階中集会室

国指定文化財の大阪中央公会堂の3階中央公会堂にて、第5回全国大会を開催いたしました。

講演第1部では、厚生労働省老健局老人保健課介護保険データ分析室長 木内哲平様が「安全・安心で質の高い介護に向けて」と題し、①介護保険を取り巻く状況、②在宅医療・介護連携推進事業、③平成30年度介護報酬改定、④介護人材確保、⑤腰痛予防、について講演してくださいました。（写真右）



講演第2部では、甲府南ライフケアセンター 副施設長 井口恭一様が「移動動作・援助・介助」と題し、介助・援助する側の腰痛防止と円滑な移動動作援助のための基礎知識と、抱え上げなどの不必要なパワーケア回避のためにできることについて、実演を交えお話してくださいました。

（写真左）

本協会では、ノーリフティングに関する一般研修・指導者研修を開催し、普及活動を続けております。研修修了者がその成果をそれぞれの事業所において紹介し、その普及に努めていただくことでノーリフティングポリシーが広まっています。

演題発表では、以下7事業所から、ノーリフティングポリシーの定着・普及を図るため、どのような手順・方法によって取り組んでいるのかについて、発表していただきました。

法人名	演題発表テーマ
1. 社会福祉法人こうほうえん	ノーリフティング・腰痛対策委員会活動報告
2. 社会福祉法人フラワー園	「ノーリフティングケア」 ～ご利用者、職員の安心・安全・安楽なケアを目指して～
3. 医療法人鉄友会	ノーリフティング実践に至るまでの取り組み
4. 社会福祉法人晋栄福祉会	実践施設となり初年度の活動報告 ～そこから見えてきた課題～
5. 社会福祉法人空心福祉会	確実な一歩 ～実を結び始める～
6. 社会福祉法人サンライフ	介護職員と機能訓練指導員の連携 ～質の高いケアサービスの提供をするために～
7. 社会福祉法人三篠会	抱え上げ・持ち上げ「0」への軌跡 ～1つのツールとしての捉え方～

各事業所の熱心な取り組みや独自の評価システム等は、参加者の皆様から「大変ためになる内容で自身の施設でも参考にしたい」というご感想を多数いただきました。ご参加の皆様がそれを参考にして、各事業所におけるノーリフティングポリシーの新たな普及や、これまでの実践方法の改善に結びつけていただけましたら幸いです。

ご来場の皆様、発表者の皆様、誠にありがとうございました。